

M. Mari Miyamoto

Piano Recital

宮本麻理 ピアノリサイタル

近代フランス音楽史に
燦然と輝く4人の作曲家たち
19世紀から20世紀にかけて
パリを舞台に
音楽はより自由にはばたいてゆく
時に祈りながら
そして至福の高みへと
時にうつろう事象への
限らない追求を
そして洗練の極みへと
それぞれに革新の世界を
開花してゆく

Program

フランス近代音楽 変革の巨匠たち

フランク 前奏曲、コラールとフーガ
C. Franck: Prélude, choral et fugue

フォーレ 主題と変奏 嬰ハ短調 作品73
G. Fauré: Thème et variations Op.73

ドビュッシー 〈映像〉第1集
C. Debussy: Images I

ラヴェル クーランの墓
M. Ravel: Le tombeau de Couperin

2015 **1/11** 回 開演 2:00pm (開場 1:30pm)
浜離宮朝日ホール (朝日新聞東京本社・新館2階)
tel.03-5541-8710

全自由席 一般 ¥4,000 学生 ¥2,000

●チケットぴあ pia.jp/10570-02-9999 (Pコード246-810) ●CNプレイガイド www.cnplayguide.com 0570-08-9990
●東京文化会館チケットサービス 03-5685-0650 ●新演チケットサービス www.shin-en.jp 03-3561-5012
マネジメント・お問い合わせ: **Shin-En** 新演奏家協会 03-3561-5012 www.shin-en.jp

フランスの音楽的特質とは、
感性における幻想とでもいった何かだ。

Photo by Kyosuke Itoh

SL広場

1966年、NHK教育テレビ「ピアノのお
けいこ」に半年間出演し、故安川加壽
子氏の指導を受ける。1978年、桐朋
学園大学ピアノ科卒業。翌年よりバリ
に故マルセル・ウー克蘭女史に師事
し研鑽を積む。

し研鑽を積む。

1983年帰国後、ソリストとしてリサイタル活動、海外演奏旅行（香港、タイ、シンガポール、インド）、ならびに前田幸一郎氏指揮の新星日本交響楽団、佐藤菊夫氏指揮の新星日本交響楽団、宇宿允人氏指揮のフィルハーモニア Tokyo など数多くのオーケストラとともに、ピアノコンチェルト（パッハ管弦楽組曲2番、協奏曲1番、モーツァルト20、21、23、26、27番、ショパン1、2番、リスト1番、ラフマニノフ2番等）を協演。

佐藤菊夫氏指揮による女性合奏

また宇野功芳氏指揮による女性合唱団との協演や、日本の主要オーケストラ団員等多くの演奏家との室内楽やピアノデュオなど幅広い演奏活動を行っている。近年の活動には、ショパン・プログラム、ベートーヴェン・プログラムによるリサイタル、いずみMS合唱団との協演によるポーランド演奏旅行などがある。

池本純子、安川加壽子、リュセット・
デ・カーブ、マルセル・ウークラン、イヨ
ルク・デームスの各氏に師事。

※ホールは朝日新聞社正面玄関を入り、コンコースを通り抜けた右側にあります。

最奇りの駅
都営大江戸線「築地市場駅」A2番出口すぐ

そのほかの交通
「築地駅」東京メトロ日比谷線(1、2番出口)より徒歩約8分
「東銀座駅」東京メトロ日比谷線(6番出口)より徒歩約8分
「汐留駅」都営大江戸線(新橋駅方面改札口)／新交通ゆりかもめ(改札口)より徒歩約10分
「新橋駅」JR(汐留口)／東京メトロ銀座線(1、2番出口)／都営浅草線(改札口)より徒歩約15分

